

大阪市立高倉学校 令和元年度 校長経営戦略支援予算【基本配付・加算配付】実施報告書
(補足説明資料)

【基本配付】

○道徳心・社会性の育成

本校では、毎年 12 月に外部委託により芸術鑑賞会を実施している。生徒たちに各界で活動している本物の芸術を鑑賞させることにより、感受性や芸術性を学ばせ、心豊かに成長する礎になればと取り組んでいる。

今年度は「伝統芸能」をテーマに和太鼓の鑑賞と体験を行いました。迫力ある太鼓の響きに感動し、実際に代表者が体験をすることもでき、体験後のアンケートでは 90% の生徒が「満足した」と回答した。

○国際社会において生き抜く力の育成

2 年生において、エンジョイエコカードを利用して、大阪市内散策による調べ学習を行った。男女混合の少人数班を形成して、大阪市内のあらゆる施設の見学や体験を実施した。

現在自分たちが暮らしている「郷土おおさか」を知ることにより、他府県との違いや他国との違いを実感させ、国際社会において夢を広げてもらうために実施している。

事前に各班で見学する施設や経路を本やインターネットを使用し検索して準備をし、電車でのマナーや公共施設でのマナーなど生徒たち自身が呼びかけ確認することで学習することができた。また、各班がタブレット端末を持って施設をまわり、写真や動画を撮影したり、レポートを作成したり、帰校後にはそれらを使ったプレゼンテーションも行った。

体験後のアンケートには 87% の生徒が「活動が充実していた」と答えた。

総論

①年度目標の達成状況…実施報告書に記載。

②学校協議会でも活動に対する肯定的な意見が多く、今後も続けていきたい。

【加算配付】

○家庭学習・自主学習習慣の定着

本校では、平成 28 年度より国語・数学・英語において文部科学省の標準時数より授業時数を拡充し、学力向上に向けて取り組んでいる。その成果が徐々に表れ、今年度は中学生チャレンジテストにおいても、1 年生、2 年生が全教科で大阪府平均を上回る結果となった。3 年生においても国語・数学・英語が大阪府平均を上回り、取り組んできた成果は得ている。

一方の課題であった「自主学習の習慣」のために、自主学習室の整備が必要となった。本校では図書室を放課後開放して、学校元気アップ事業やボランティア活動を活用して学習会を行ってきた。本年度はテスト 1 週間前の開放を行ったが、1 年生の利用は大幅に上がり学習する意欲のある生徒が増えつつある。しかし、図書室が手狭なために、利用できない生徒が発生していたため、多目的室の整備を行い、机や椅子、床の整備をすることで美しい教室環境を整えることができた。今年度の校内アンケートにおいて「自学自習や家庭学習が習慣になっている」と答える割合は 81%に向上し、自ら学ぶ姿勢がついてきた。

体験後のアンケートには 87%の生徒が「活動が充実していた」と答えた。来年度も多目的室を利用した学習会を実施し、「学べる場」を提供することで自ら学ぶ姿勢の育成を目指していきたい。

総論

①年度目標の達成状況…実施報告書に記載。

②学校協議会でも「学力の向上に向けた取り組み」に対する肯定的な意見をいただき、国語・数学・英語の 3 教科だけでなく、他教科にもあらゆる取り組みを広げていきたいと考える。